

従来製品
「瞬快」

システムウォーカー デスクトップ リストア

Systemwalker Desktop Restoreご提案

FAT-PCの情報漏えい対策

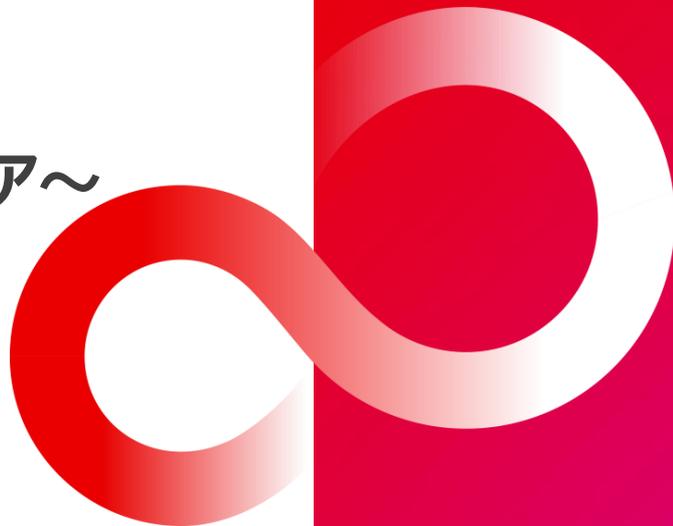
～再起動だけでPC内データを自動クリア～

2023年7月

富士通株式会社

ソフトウェアオープンイノベーション事業本部

デジタルサービス事業部



PCの情報漏えい対策について次の課題はありませんか？

① 外部持出しPCの盗難・紛失による情報漏えいが不安

② 従業員にとってPCにデータを残さない運用が手間、忘れる

③ 複雑なルールは従業員が守らない
(単純明快なソリューションが良い)

「Systemwalker Desktop Restore」が解決します！

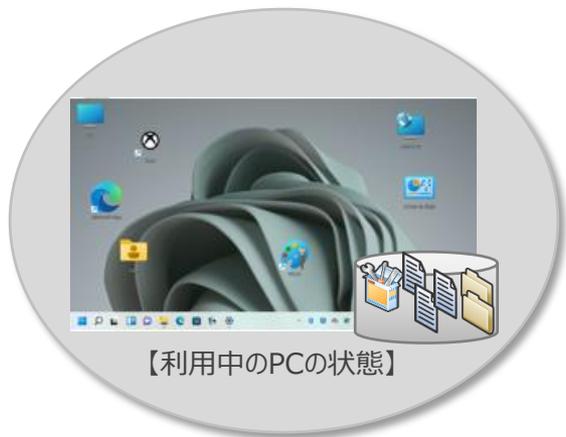
①外部持出しPCの盗難・紛失による情報漏えいが不安 FUJITSU

様々な利用シーンでPC盗難・紛失リスクがあります



②従業員にとってPCにデータを残さない運用が手間、忘れる

経営層や国の機関等から、PCにデータを残さないよう指導があるが、毎日データを削除することが手間だし、ついつい忘れてしまう



【利用中のPCの状態】



毎日確実にクリア
しないとイケない

- ユーザフォルダ
 - ↓ ダウンロード
 - デスクトップ
 - ドキュメント
 - ピクチャ
 - ビデオ
 - ♪ ミュージック
- キャッシュのフォルダ
- 閲覧履歴 他



とはいえ、作業中にパソコン内にデータを置けないのは、もっと面倒くさい
(ネットワークにつながらない時に困る)

③ 複雑なルールは従業員が守らない

ルールが複雑だと、現場を抱える従業員は覚え続けることが困難です

次のどれかが当てはまるなら、単純明快な情報漏えい対策が望ましいと言えます

事務所や店舗の数が多く、
ルールの徹底が難しい

業務が多忙、外出が多い
等の理由で**セキュリティ**
教育が行き届かない

リテラシーが高く無かったり、
セキュリティ意識が低い
従業員が点在

情報システム部門が人員
不足で、**十分なフォローが**
できない

お客様の課題

1 外部持出しPCの盗難・紛失による情報漏えいが不安

2 従業員にとってPCにデータを残さない運用が手間、忘れる

3 複雑なルールは従業員が守らない
(単純明快なソリューションが良い)

「SWDT Restore」による解決

確実にデータ・痕跡を削除

※データだけでなく閲覧履歴痕跡やキャッシュ等も確実に

手間がなく、覚える必要も無い

単純明快な仕組み

情報漏えい対策

「Systemwalker Desktop Restore」ご紹介

再起動で復元（データ自動クリア）

Systemwalker Desktop Restore (1995年～) ※従来製品「瞬快」の販売開始年

Lite

Standard

Professional

Cloning



Fujitsu Software
Systemwalker Desktop Restore
Professional/Standard/Lite/Cloning Grade



パソコン環境を効率的に保護
スタンドアロン運用から仮想ネットワーク環境までをカバー

特許出願

USBリカバリ

システムリカバリ (イメージ取得・配信)

モニタリング、端末管理

環境復元 (再起動で完全復元、データ自動クリア)

【対象】

- ・小中高PC教室
- ・大学PC教室
- ・公共施設の公開PC
- ・持出しPC (環境維持、データ自動クリア)
- ・テレワークPC (データ自動クリア)
- ・社員・職員PC (データ自動クリア)

【対象】

- ・小中高校務PC、大学事務PC
- ・官公庁自治体 (職員PC等)
- ・企業 (社員PC等)

復元ソフトは日々の安定稼働が何より大切
550万ライセンスの圧倒的な実績で、高いサポート力を備えています！

復元（データ自動クリア）機能のご提案

再起動のみで追加されたデータ、利用者の痕跡を自動的にクリアします



利用によって、情報漏えいリスクが高い状態

- デスクトップに置いたままの社外秘データ
- ダウンロードしたままの社外秘データ
- ブラウザの閲覧履歴
- 許可されていないアプリをインストールしたまま 等

**PC起動時に
確実に素早く削除！**

補足

本機能は、サーバやインターネット接続無し（スタンドアロン）で動作します

→管理者の目が届かなくても自動的に情報漏えい対策を実行

「SWDT Restore」は確実にリスクのあるデータ・痕跡を削除

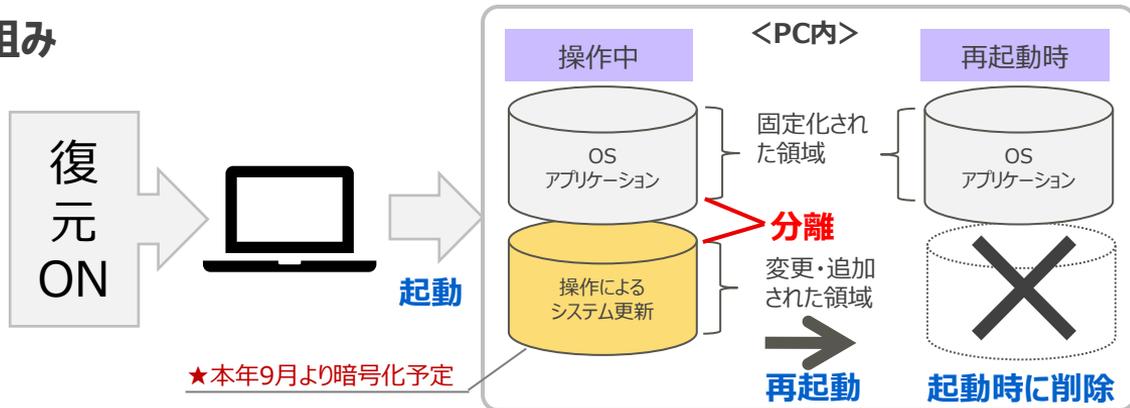
Professional

Standard

Lite

再起動で復元（データ自動クリア）の仕組み

復元の仕組み



確実にデータ・痕跡を消去

短時間で処理が完了

ウイルス対策ソフトのパターン等は最新をキープ



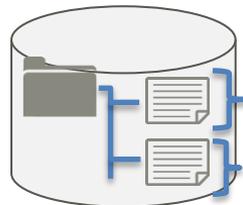
ウイルス対策ソフト連携

パターンファイルやレジストリ情報などは、最新の状態を維持します

※連携可能なソフトウェアは SWDT Restore ホームページに掲載

復元しない（＝データが残る）領域の設定が可能

データ消失事故を予防



● 復元対象：データが残らない

● 復元対象外：データが残る

例えば、利用者が慣れるまで D:\¥WORK をデータが残る領域に設定して運用することで、必要なデータの消失を避ける

※復元の設定変更は、管理者PWが必要です

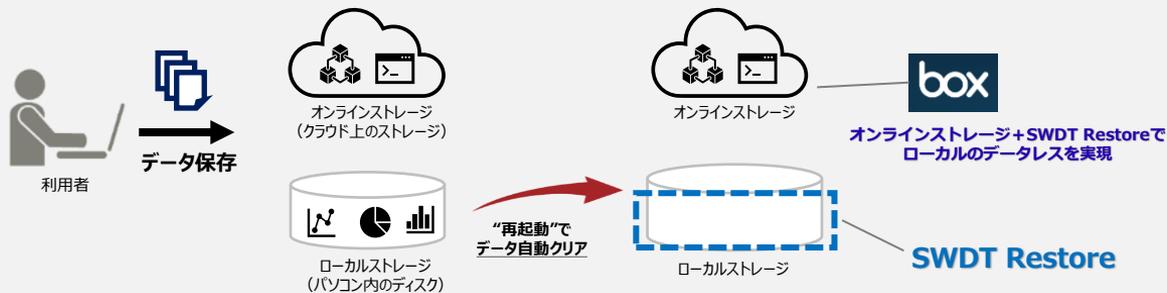
提案① オンラインストレージとの組合せ

オンラインストレージご利用の場合の課題を「SWDT Restore」が解決します

クラウド上にデータを保存するオンラインストレージの利用者は、
データをパソコン内に残しがちという実態があります！



再起動でデータを自動クリアすることで、オンラインストレージの課題を解決



会社のファイルサーバ利用の場合も同様の課題があり、SWDT Restore」が解決します



- ・BOX、Google Drive、One Driveのブラウザ利用を推奨（現在、SWDT RestoreとDropboxの共存利用はできません）
- ・瞬快にはサーバやオンラインストレージにデータを自動保存する機能は搭載していません

オンラインストレージは、「SWDT Restore」との組み合わせが有効

提案② 資産管理システムとの組合せ

情報漏えい対策には、ウイルス対策ソフトと資産管理ソフトに加えて、「SWDT Restore」導入をお勧めします

「多台数導入の場合、資産管理システムとの共存で情報漏えい対策が強化されます

SWDT Restore



データ自動クリア機能が、データ流出を止めるための決定的な仕事をします

資産管理ソフト

様々なセキュリティ関連の機能を搭載しているが、データの流出を止めるための機能が弱い

ウイルス対策ソフト

SWDT Restoreは、代表的なウイルス対策ソフトと連携しています
(クラウドタイプの製品とは連携していないため、別途お問合せください)

資産管理ソフト利用中のユーザー様への追加も有効

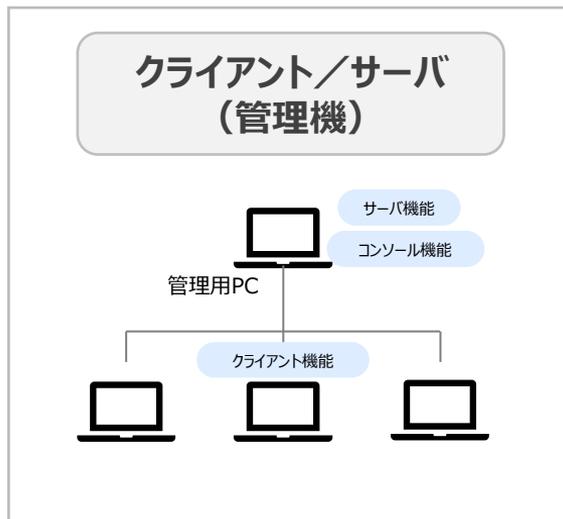
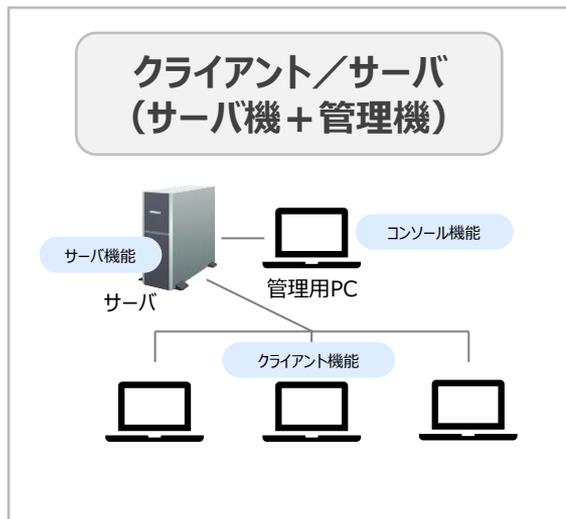
代表的な導入パターン

お客様の運用に合わせて、様々な導入環境で利用できます

Professional

Standard

Lite



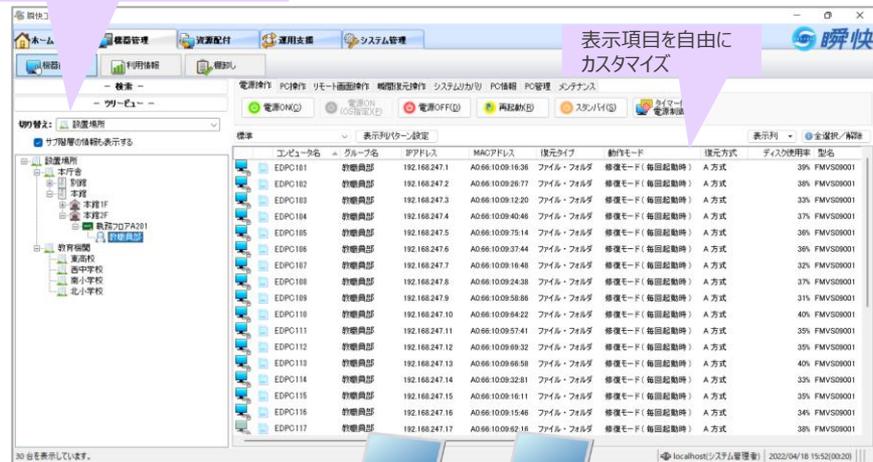
【共通ポイント】

- サーバ機能、コンソール機能はインストールフリーです。
- 対応OSはWindowsのみです。

「 SWDT Restore 」 のその他の機能

多台数のパソコンを一括管理

自由なグループ構成を管理
～場所・組織・任意の管理
(階層管理可能)



管理パソコン

複数からの同時参照可能

運用状況に合わせたグループ構成とパソコン検索機能によりスムーズなパソコン管理を実現します。

また、離れた場所にある複数のパソコンに対して、リモート制御による一斉作業を実施できます。
(スケジュール実行可能)

【一斉操作が可能な項目】

- 電源ON (注) /OFF/再起動
(メッセージ送信付き、タイマー制御あり)
- ログオン/ログオフ ● 環境復元指示 (復元のON/OFF等)
- メッセージ送信
- 起動OSの切替 (デュアルブート環境の場合)
- Ping (ICMPのecho request) による疎通確認
- コマンド/スクリプトの実行

注：有線LAN接続、かつ、Wake On LAN対応機種に限る

【主な表示項目】

コンピュータ名、IPアドレス、瞬間復元状態、最終接続日、
ディスクの空容量・使用率、
OS種別、ウイルス対策ソフト名、ウイルス対策ソフトのパターン情報

Professional

Standard

Lite

多台数のパソコンを一斉操作

離れた場所にある複数パソコンに対して、遠隔から一斉操作を行うことができます。



Professional

Standard

Lite

【一斉操作が可能な項目】

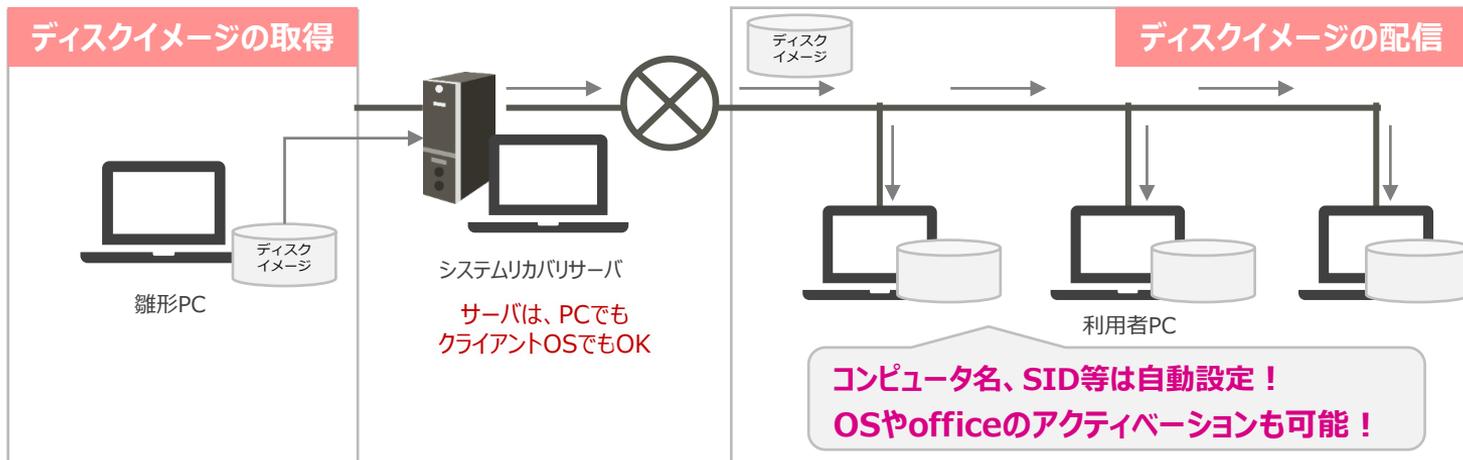
- モニタリング／遠隔操作
- 画像転送（特定のパソコン画面を他のパソコン画面に表示）（※注）
 - － 管理パソコンからクライアントパソコン、特定のクライアントパソコンから他のクライアントパソコンへの動作が可能
- 電源ON／OFF／再起動／スタンバイ（メッセージ送信付き可能）
- ログオン／ログオフ
- 特殊キー送信（Ctrl+Alt+Del、Windows+L）
- キーボード・マウスのロック／画面のブラックアウト
- コマンド実行
- ウィンドウ位置補正
- メッセージ送信
- ドラッグ&ドロップによるファイルのコピー、対象ファイルの指定による回収
- クリップボード共有 ● 画面キャプチャ
- ログオンユーザ（アカウント）一覧表示

※注）無線LAN環境下ではリモート電源ON、動画の画像転送は出来ません

クローニング機能① イメージ配信

有線LANを利用する方法

～雛形となる端末のディスクイメージをマルチキャスト／ユニキャストで一斉配信～



富士通製パソコンは、事前に動作検証しております。
→動作検証済みモデルはホームページに掲載
富士通製パソコン以外でも多数実績があります。
→事前検証用にシステムのお貸出しが可能

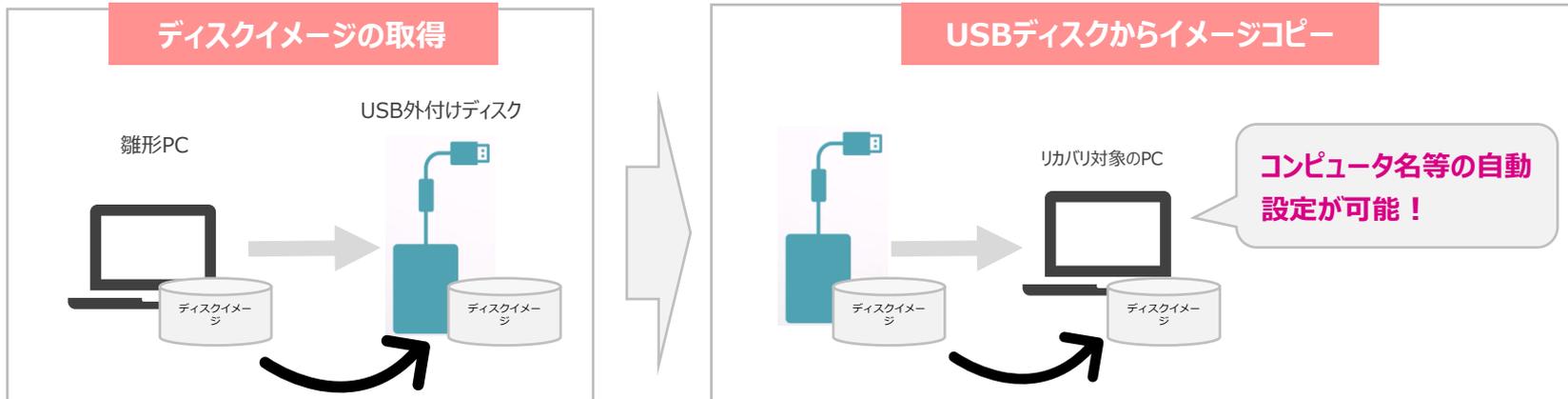
- 100台規模でも安定して配信
- 20年以上使われてきた豊富な経験でサポート

Professional

Standard

Cloning Grade

USB外付けディスクを利用する方法



- 簡単操作だから、誰でも使える！
- SSD→SSDのコピーは最短5分

導入事例

※現在全て従来製品瞬快の事例です

お客様

地方銀行 銀行様
(店舗数17)



要件



店舗に配布する営業行員向け
貸出しPCの情報漏えい対策

導入前の課題

- ・情報漏えいを確実に防ぐ方法に限る
→PCにデータを残さない仕組み
(操作ログ等漏えい後の対処より、漏えい防止を優先)
- ・低予算
→ソフトや保守が安価なもの
- ・管理者が1人しかいない
→運用が簡便なもの
→利用者に分かりやすいもの

管理者の方が
「復元ソフト」を候補に
考え、富士通に問合せ

↓
打合せの結果、
瞬快の導入を即決！
瞬快並×50L導入
[2021年3月]

導入後の運用結果

- ・各店舗に数台ずつ配布して持出しPCで利用
- ・BitLocker暗号化の利用 = 盗難時も安心



- ・再起動だけでデータや痕跡を残さない運用が完結する
(簡単＆確実に要件実現)
- ・日々管理する必要が無い
- ・トラブルが予防できる

※現在130ライセンス

お客様

某商工会議所様

要件

職員向け

PCにデータを残さない運用の確実な実現

導入前の課題・ご要望



- ・データをPCに残したくないが、職員のリテラシーが高く無く、難易度の低いシステムが望ましい
- ・データの削除漏れが起きない仕組みが必要
- ・導入作業やWindowsの大型アップデートを効率化したい



- ・6月に提案・デモを実施し、ご納得いただく
- ・「瞬快上」×120本決定。9月運用開始
- ・今後増えていく予定

お客様

某地区 労働金庫様

提案中

要件

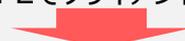
職員向け

PCにデータを残さない運用の確実な実現

導入前の課題・ご要望



- ・データをPCに残さないようトップの指導があるが、店舗数が多く、職員への徹底ができない
- ・本部から全端末の復元解除／設定を実施したい
- ・環境が壊れた際にリカバリを行いたい
- ・600台の導入作業を効率化したい
(LANSCOPEでクライアントモジュール配付等)



- ・8月に「瞬快特上」を提案し、情報責任者にご納得いただく
- ・9月にシステムお貸出し評価済

お客様

自動車部品製造会社様



要件

工場現場持出し&テレワーク向け
持出しPCの情報漏えい対策

<課題>

- ・離れた作業者が、データをPCに残すことが有り、盗難・紛失の情報漏えいリスクが大きい
- ・利用中の誤操作によるトラブルが多い
- ・戻ってきたPCを元の状態に戻すことが大変



<対策>

「瞬快並」の導入

- ・瞬快でPCにデータや痕跡を残さない運用を実現
- ・管理者の管理工数が削減
(再起動だけで、環境も元通りになる)

お客様

造船会社様



要件

3次元CAD利用者向け
PCの情報漏えい対策+運用管理

<課題>

- ・図面データをデスクトップ等に残すユーザーがいるため、セキュリティ上改善が必要
- ・端末の一元管理を行いたい
- ・環境が壊れた際にリカバリを行いたい



<対策>

「瞬快上」の導入

- ・瞬快で図面データをPCに残さない運用が実現
- ・端末管理が簡単になった
- ・USB-ディスクを使ったリカバリが簡単で、社員でも使える

<事例1 医療介護販売会社>

テレワークPC

用途：在宅社員用端末の情報漏えい対策
規模：数百台



在宅勤務用端末

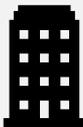
瞬快

遠隔操作

※テレワーク端末は、通常日々危険度が増すため復元が有効



事務所端末



<事例2 不動産会社>

持出しPC

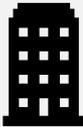
用途：不動産営業マン向け持出しPCの情報漏えい対策
規模：現在本部に100台→全国展開へ

瞬快



営業用持出し端末

日々返却



<事例3 通信会社>

持出しPC

用途：通信工事技術者向け持出しPCの情報漏えい対策
規模：数百台



瞬快

日々返却



通信技術者用持出し端末

<事例4 建築デザイン会社>

持出しPC

用途：デザイナー向け貸出しPCの情報漏えい対策
規模：150台



瞬快

日々返却



デザイナー用持出し端末

<事例5 県庁職員向け貸出し端末>

価格・まとめ・お問合せ

◆ インストールメディア

Professional／Standard／Lite

製品名称	標準価格 (円/本)
Systemwalker Desktop Restore Professional メディアパック	11,000
Systemwalker Desktop Restore Standard メディアパック	11,000
Systemwalker Desktop Restore Lite メディアパック	11,000

◆ ライセンス

Professional／Standard／Lite <月額ライセンス>

製品名称	標準価格 (円/本)
Systemwalker Desktop Restore Professional 1クライアントライセンス	540
Systemwalker Desktop Restore Professional 100クライアントライセンス	35,100
Systemwalker Desktop Restore Professional 1000クライアントライセンス	315,000
Systemwalker Desktop Restore Standard 1クライアントライセンス	430
Systemwalker Desktop Restore Standard 100クライアントライセンス	29,100
Systemwalker Desktop Restore Standard 1000クライアントライセンス	262,400
Systemwalker Desktop Restore Lite 1クライアントライセンス	210
Systemwalker Desktop Restore Lite 100クライアントライセンス	15,500
Systemwalker Desktop Restore Lite 1000クライアントライセンス	140,000

Cloning Grade

製品名称	標準価格 (円/本)
Systemwalker Desktop Restore Cloning Grade メディアパック	11,000

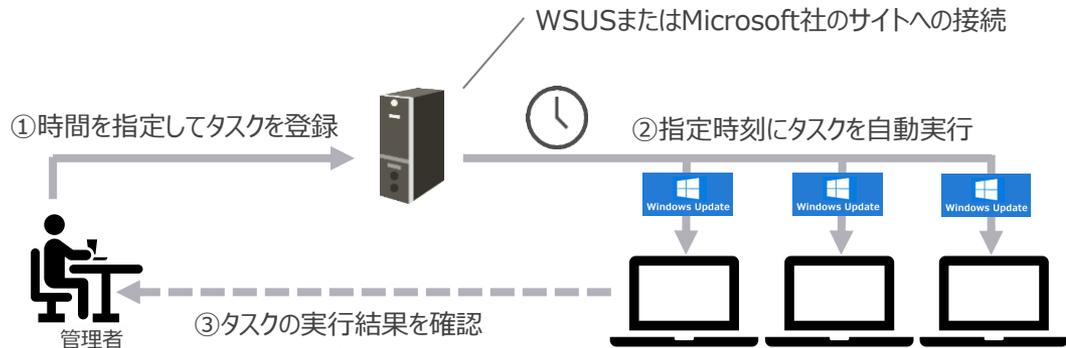
・メディアパックは、インストール用媒体商品で使用権は付属しておりません。
別途、必要なライセンス商品をご購入ください。

Cloning Grade <一括ライセンス>

製品名称	標準価格 (円/本)
Systemwalker Desktop Restore Cloning Grade 1クライアントライセンス	7,000

・各クライアントライセンスは管理対象クライアント台数分をご購入ください。

スケジューラによるWindowsアップデート（QU）の自動化



Windows Updateのセキュリティパッチである品質更新プログラム（QU）適用は、スケジューラ機能によって、指定時刻に自動適用することが可能です。（即時実行も可）

スケジュールによる自動実行

電源オン（注）→復元解除
→QU適用→復元再設定→電源オフ

【その他のスケジュール可能な項目】

- 環境復元動作モード変更
- 電源オン（注）・電源オフ、再起動
- ログオン・ログオフ
- メッセージ表示
- コマンドライン実行
- スクリプト実行
- リモート端末診断
- スタンバイ

注：有線LAN接続、かつ、Wake On LAN対応機種に限る

実行ログ詳細

スケジュール名: WU連携

結果	開始日時	終了日時	コンピュータ名	内容
成功	2020/02/04 20:00	2020/02/04 20:34	RC18-07	すべての処理を正常に終了しました。
成功	2020/02/04 20:02	2020/02/04 20:36	RC18-08	すべての処理を正常に終了しました。
成功	2020/02/04 20:04	2020/02/04 20:38	RC18-09	すべての処理を正常に終了しました。
成功	2020/02/04 20:06	2020/02/04 20:40	RC18-10	すべての処理を正常に終了しました。

瞬快Ver13からの新機能

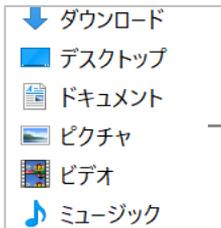
Windows Update (QU) に関してお客様のニーズが多様化しており、より柔軟に実行できるよう改良しています

新機能①

復元解除無しで実行

復元解除することなく、Windows Update を適用可能！
復元対象はユーザ領域のみ

ユーザ領域例



再起動した場合は、この領域のみ復元
(データの削除等) が実行されます。

設定方法は、瞬快ホームページの「瞬快 よくある質問」に
記載しています

新機能②

クライアントPCからの実行

クライアントPC から Windows Update 連携を実行可能！
PC利用者が意図したタイミングで
Windows Update 連携を実行させることができます。



利用者が、設定されたショートカットをクリックするだけ
で、Windows Update(QU) が実行されます。
※復元有効状態でも管理者PWなしで実施可能

設定・利用方法は、マニュアルに記載しています

最新情報

「Systemwalker Desktop Restore」に関する最新情報・動作条件及び注意事項等に関しましては 製品ホームページをご確認ください。

<https://www.fujitsu.com/jp/software/systemwalker/desktop-restore/>

Thank you

